

誤飲や破裂の危険も！

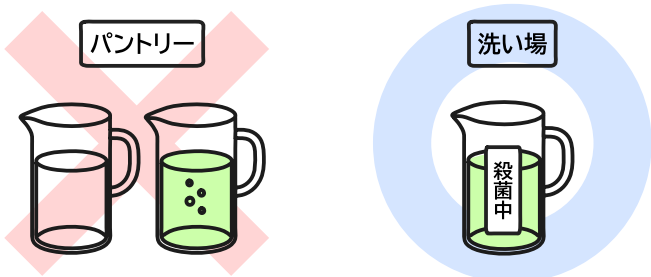
洗剤の誤使用にご注意を!!

アイトン株式会社

店舗の清掃や衛生管理に欠かせない洗剤。しかし、保管方法や扱い方を誤ると、思わぬ事故や健康被害を引き起こすことも。本資料では、実際に起きた事例をもとに、洗剤の誤用が招くリスクを見直してみました。安心・安全な店舗運営の一助としてご活用ください。

次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)の誤提供に注意しましょう。

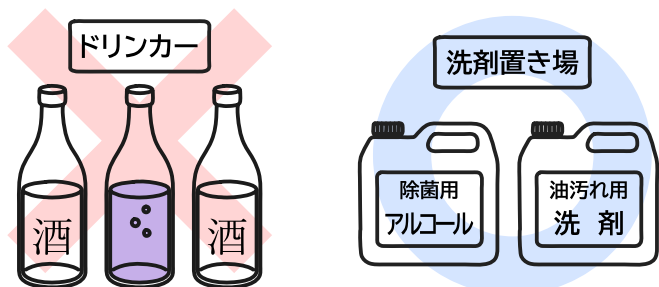
事例 殺菌中のピッチャーの水を飲料水と間違えて客に提供。殺菌液を飲んだ客が緊急搬送される。



塩素系漂白剤を希釈した殺菌液は透明で水と見分けが付きにくく、誤提供の危険があります。洗浄中のピッチャーなどは使用中のものとは**別の場所**に保管し、札などで洗浄中であることが分かるような表示を行いましょう。

食品と洗剤の取り違えを防ぎましょう。

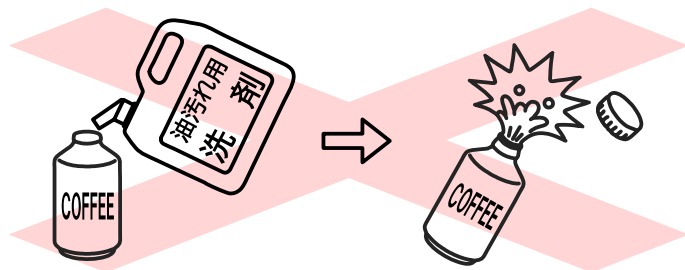
事例 日本酒の瓶に洗剤を小分けして保管。別の店員が酒として客に提供し、飲んだ客が入院。



食品と洗剤や、異なる洗剤・除菌剤の取り違えによる健康被害が発生しています。洗剤は**食品や調味料とは別の場所に保管し、食品容器に小分けすることはやめましょう**。取り違えを防ぐため、小分けには**専用の容器**を使い、容易に消えない方法で**品名を明記**しましょう。

アルミ缶にアルカリ性洗剤を小分けしないで!

事例 アルカリ洗剤をアルミ缶に小分けし、電車で自宅に持ち帰る途中で破裂。周囲の乗客が負傷。



アルカリ性洗剤は**アルミを腐食**し、その際発生する**水素ガス**によって**缶が破裂・洗剤が噴出**する可能性があります。飛び散った洗剤は周囲の人の**皮膚や粘膜を腐食し、化学やけどや失明**に至ることもあり、大変危険です。

アイトン 製品ピックアップ

フライヤー用洗剤(アルカリ性、粉末)

アルセンパウダー **油と〜る**



フライヤーにお湯を張り、本品を溶かして(18Lにつき1袋)沸騰させるだけ。フライヤーのガンコなコゲ付きや、入り組んだヒーター部分をこすらず洗浄できます。洗浄により加熱効率の改善や食味の向上、油の劣化の抑制にもなります。

●容量
100g

油污れ用洗剤(アルカリ性、液体)

アイトン **スーパージェット**



レンジ、オープン周りやステンレスの壁、床のガンコな油污れに。浸透力、溶解性が強いので、こびりついた油を浮か上らせ、溶解して落とします。強力な濃縮液なので、汚れに応じて原液〜30倍まで自在にうすめて使えます。

●容量
4.5kg

消臭剤(液体)

アイトン **濃縮消臭剤** レモン&オレンジ



●容量
170g(30倍にうすめて使用)

30倍に希釈して使う経済的な消臭剤が登場! エッセンシャルオイルとレモンの香りの2段階消臭でニオイを瞬時に打ち消し、消臭します。便利な三角袋を採用しているので、計量の手間なく希釈できます。